佐賀大学教職大学院
院生ライフレポート

2022年
１月号

2022年スタート

新年、明けましておめでとうございます。冬季休業という準備期間が終わり、後学期の講義や研究が再開されました。しかし１月に入り、新型コロナウイルスが猛威を振るっているため、教職大学院では今まで以上に感染予防対策を徹底した中で、対面授業やオンライン授業で学びを進めています。その中でも、教職大学院生は、和気あいあいとした楽しい時間と研究に真摯に向き合う時間のメリハリをつけ、次年度に向けての理論研究の精査や研究計画の作成、講義における課題に、先生方のご指導の下でより一層懸命に取り組んでおります。

今号では、その和気あいあいとした雰囲気を「教育相談・学校カウンセリングの基礎と課題」という講義内での各コースの垣根を超えたグループ活動の様子からご紹介します。本講義の今回のテーマは「感情」であり、腹が立つかもしれない場面や、嬉しいと感じられる場面をもとに、感情の程度とその感情が身体のどの部分に現れるかをそれぞれの立場から話し合いました。このグループ活動により、人によって、感じる度合いや、感情と身体の結びつきが違うことについて学ぶことができました。意見交換する際には、自分が考えてもいなかった考えに気づくことも多く、とても有意義で楽しい時間を過ごすことができました。

今年の抱負

今回は、各コースの代表の方に「今年の抱負」をお伺いしました。新年を迎え、自分の研究をもとにした実習が行われるようになり、本格的に理論と実践の往還が始まったことを実感する教職大学院生も多いようです。勝負となる今年の展望や意気込みについて語っていただきました。

授業実践探究コース

１年次で得た経験や学習したこと・集めたデータ等を活かして、２年次ではより良い授業実践を行えるように、理論と実践の往還を意識しながら研究に励みたいです。

子ども支援探究コース

昨年の実習で学んだ事・先生方にご指導いただいた事を上手く活用して、来年度の準備を行いたいです。また、子ども達に寄り添う視点を大切にした実践を行えるよう、研究を進めていきたいです。

教育経営探究コース

㋐まらず、焦らず
㋑くではなくても挫けず
㋒りょくして、一つずつ
㋓上げます、研究論文
４月からの現任校での実践がより充実したものとなるように、万全の準備をおこないます。

担当　M&T